

第8回大阪市人口移動要因調査報告書

令和2年3月

大阪市都市計画局

はじめに

この報告書は、令和元年8月から9月にかけて実施した、「第8回大阪市人口移動要因調査」の結果をとりまとめたものです。

転入や転出といった社会移動は、大阪市における人口変動の主たる構成要素となっており、その規模は近年ますます大きくなっていることから、人口移動に係る情報は本市施策を検討する上で重要なものとなっています。

本報告書では、第8回人口移動要因調査の回答を集計し、転入、転出及び区間移動について、質問項目ごとに結果を記述しました。また、付録として住民基本台帳データや政府統計などから読み取れる事項を用いた、人口に関する分析を掲載しました。

本報告書が、大阪市における社会移動について、現状把握の一助になれば幸いです。

令和2年3月

大阪市都市計画局企画振興部統計調査担当

目次

I 調査の概要	1
II 調査の結果	
利用上の注意	8
回答者の主な属性	9
結果の概要	
1 転入の状況	13
2 転出の状況	44
3 区間移動の状況	78
III 付録	
付録1 住民基本台帳から見た移動の状況	105
付録2 近年における外国人人口の状況	145